

商工会女性部はまさに
元気と安心をお届けしています。

はちみつ 通信

糀を使った唐揚げや 檜細工のアクセサリーで 地域の魅力を発信

つるぎ
鶴来商工会女性部(石川県)



私たち鶴来商工会女性部は、2024年9月に、創立60周年を迎えました。現在、部員90人で活動しています。おもな取り組みに、「醸造のまちつるぎ」発信事業「伝統工芸魅力発信事業」などがあります。

白山市鶴来地域は、日本三霊山の一つである白山からの伏流水を使い、一つの地域で5つの醸造品をつくる全国でも珍しいまちです。5つの醸造品とは、醤油・酒・味噌・酢・糀こしのことで

す。

女性部では、糀を使って「塩糀漬け鶏の唐揚げ」を開発しました。地元イベントなどで販売し、柔らかくジューシーな味わいは大変好評で、レシピも提供しています。

また、2023年度には「ビジネスコミュニティ型補助金」の採択を受け、地元の伝統工芸品「檜細工」を使ったオリジナルグッズを開発しました。伝統工芸士の先生に指導いただき、軽く

地域の防災意識を高めて 「もしも」に備える チェックリストを作成

丹波市商工会女性部(兵庫県)



完成したチェックリストを手にする女性部メンバー



上／イベントでの「塩糍漬け鶏の唐揚げ」の販売の様子 左／櫛細工のアクセサリ
右／60周年記念パーティーにて女性部メンバー

て丈夫で、さまざまな色に染めることができる特性を生かして、イヤリングやバレッタ、ネックレスなどのアクセサリを考案しました。東京で開催された「いわ伝統工芸フェア」にも出展し、好評をいただきました。「おもてなし交流事業」では、櫛細工のコースターづくりを体験していただけますので、ぜひお越しください。

部員増強にも力を入れており、2020年以降、部員数は増加し続けています。新規加入者の半数は40代以下で

す。商工会の伴走支援を受けて起業した方も多く入部しています。

60周年記念パーティーには、幅広い年代の部員が参加し、活気あふれる時間を過ごしました。これまでの活動を振り返り、親睦を図り、今後もさらに精力的に活動していく気持ちを新たにしました。これからも、世代の垣根を越え、「絆」を深め、女性部パワーで地域を明るくする活動を続けいきたいと思えます。



青年部員と災害時の連携について意見交換

兵庫県の中央東部に位置する丹波市は、豊かな自然と歴史的資源に恵まれた中山間地域です。市内には日本標準時子午線が通り、本州でもっとも低い中央分水界「水分れ」など、特徴的な地形もあります。

近年、全国各地で地震や豪雨などの自然災害が頻発し、「いつ自分たちの地域で起きてもおかしくない」という危機感が高まっています。しかし、実際には日々の仕事や家事、育児などに追われ、防災の備えはどうしても後回しになりがちです。

そうした現状を受け、私たち丹波市



商工会女性部では、防災意識の向上を目的に講演会や勉強会を継続的に開催してきました。また、青年部員の皆さんと防災について意見交換を行いながら、世代を超えた連携にも取り組んでいます。

そのなかで、女性の立場だからこそ気づく「日常生活のなかの不安」や「もしもの場面に対応する視点」を集約し、「防災チェックリスト」を作成しました。

このチェックリストには、育児や介護、衛生管理など、暮らしに密着した項目が盛り込まれています。「本当に必要な備えとは何か？」を見つめ直し、日々の行動につなげるための具体的なツールとして、多くの部員が活用しています。

今後もこうした身近な視点を大切にしながら、防災への関心と備えの輪が地域のなかに少しずつ広がっていくよう、地道な活動を続けていきます。